

技

術

家

庭

「主体的・対話的で深い学び」をめざした授業づくり

詳細はQRコードにて！

旧D 情報に関する技術 (令和2年度授業実践)
【計測・制御のプログラミング技術を活用して城下町を発展させよう】

地域・社会に目を向け、多面的・多角的な視点から問題を発見し、計測・制御のプログラミングの技術を活用して解決する力を身に付けることを目指した実践である。また、SDGs (持続可能な開発目標) を示しながら、生徒たちの視点が広がるように授業を工夫した。



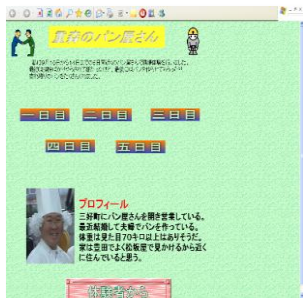
旧A 家族・家庭と子どもの成長 (令和2年度授業実践)
【私たちと地域との関わり】

少子高齢化社会が進む中、幼児や高齢者との関わりや地域との関わり方について考える場となるように、中学生と幼児、高齢者の三世代での交流を計画した。それぞれの身体的、精神的な特徴を知り、理解を深めていく中で、地域と協働していく方法を創造していくとする実践である。



旧D 情報に関する技術 (令和2年度授業実践)
【職場体験学習を伝えよう】

総合的な学習の職場体験学習のまとめとして、コンピュータを使ったポスター形式で行った実践である。生徒たちが作成した職場体験学習のまとめをクラス内で話し合うことによって、情報を発信するとき気を付けなければいけない事柄を身に付けながら、配慮すべきことを理解するように工夫した。



旧C 衣生活・住生活と自立 (令和2年度授業実践)
【オリジナルマスクをつくろう】

生活に必要なものの製作する力を身に付けるマスクを題材として追究していく実践である。マスクとしての機能を果たすために、適した布地の種類や構造を考えながら必要なものを創り上げる喜びを得ることで、生活を豊かにしようとする意欲を養うことができるように工夫した。



愛知県総合教育センター

教科指導の充実に関する研究(技術・家庭)



教科指導の充実に関する研究(技術・家庭) 教科指導の充実に関する研究(技術・家庭) 教科指導の充実に関する研究(技術・家庭)

中学校 技術分野の目標

技術の見方・考え方を働かせ、ものづくりなどの技術に関する実践的・体験的な活動を通して、**技術によってよりよい生活や持続可能な社会を構築する資質・能力**を次のとおり育成することを目指す。

知識及び技能

生活や社会で利用されている材料，加工，生物育成，エネルギー変換及び情報の技術についての**基礎的な理解**を図るとともに，それらに係る**技能**を身に付け，**技術と生活や社会，環境との関わり**について理解を深める。

思考力，判断力，表現力等

生活や社会の中から技術に関わる問題を見いだして**課題を設定し，解決策を構想し**，製作図等に**表現し**，試作等を通じて**具体化し**，実践を**評価・改善**するなど，**課題を解決する力**を養う。

学びに向かう力，人間性等

よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて，適切かつ誠実に**技術を工夫し創造しようとする実践的な態度**を養う。

中学校 技術分野の指導項目

旧学習指導要領

- A 材料と加工に関する技術
- B エネルギー変換に関する技術
- C 生物育成に関する技術
- D 情報に関する技術

新学習指導要領

- A 材料と加工の技術
- B 生物育成の技術
- C エネルギー変換の技術
- D 情報の技術

中学校 家庭分野の目標

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ，衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して，**よりよい生活の実現に向けて，生活を工夫し創造する資質・能力**を次のとおり育成することを目指す。

知識及び技能

家族・家庭の機能について理解を深め，家族・家庭，衣食住，消費や環境などについて，生活の自立に必要な**基礎的な理解**を図るとともに，**それらに係る技能**を身に付けるようにする。

思考力，判断力，表現力等

家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを論理的に表現するなど，**これからの生活を展望して課題を解決する力**を養う。

学びに向かう力，人間性等

自分と家族，家庭生活と地域との関わりを考え，**家族や地域の人々と協働し**，よりよい生活の実現に向けて，**生活を工夫し創造しようとする実践的な態度**を養う。

中学校 家庭分野の指導項目

旧学習指導要領

- A 家族・家庭と子どもの成長
- B 食生活と自立
- C 衣生活・住生活と自立
- D 身近な消費生活と環境

新学習指導要領

- A 家族・家庭生活
- B 衣食住の生活
- C 消費生活・環境